神流小学校　校内研修通信

深化の過程

2021.05.14
No.2

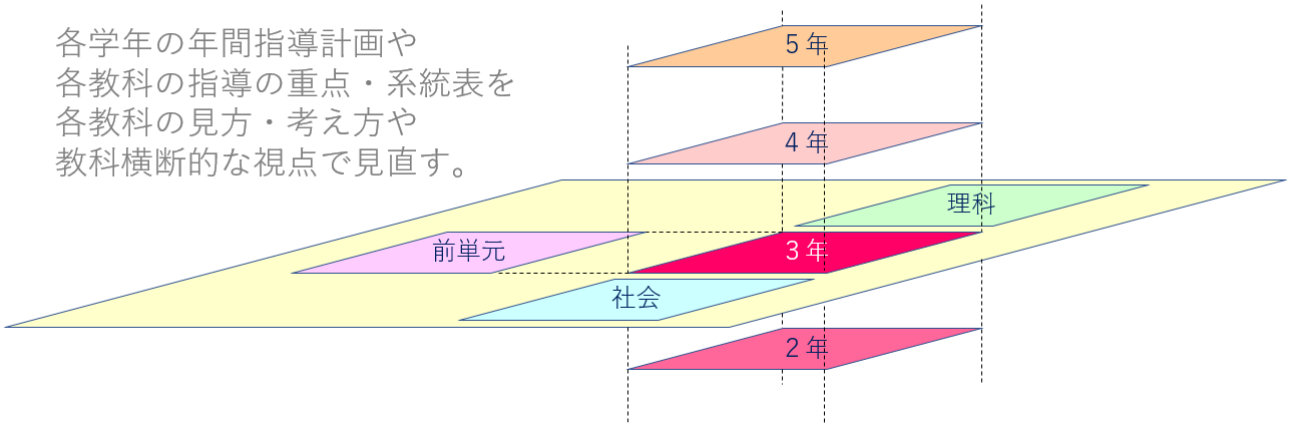
前回の校内研修全体会で今年度の研修について概要をお伝えしましたが、研修のポイントについて、もう少し説明を付け加えさせていただきます。

①「単元構想の工夫」って？

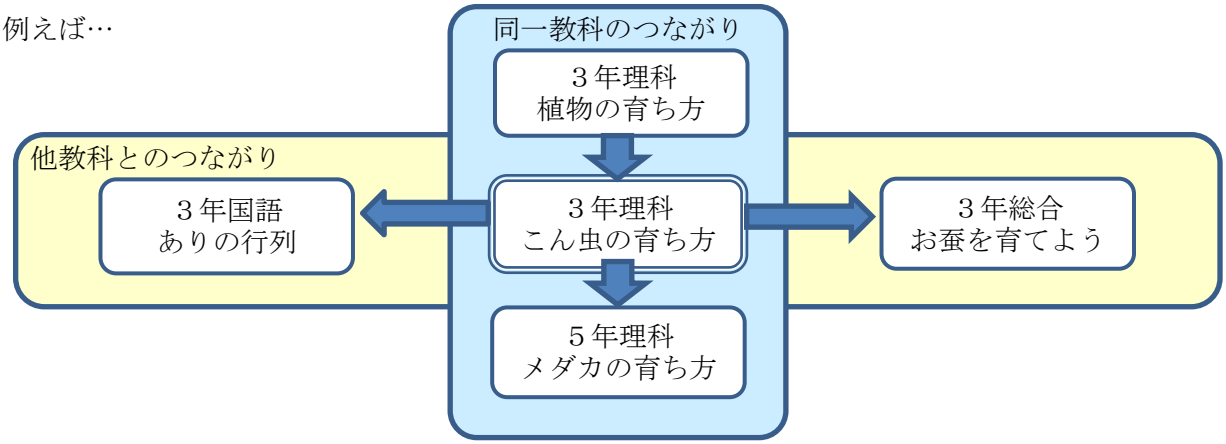
学習指導要領では「児童生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。」が求められています。そのためには、本単元の学習を９年間の学びの中でどのように位置づけ、どのように進めていくかをより強く意識していく必要があります。

①学びのつながりを踏まえた単元構想の工夫

各学年の年間指導計画や
各教科の指導の重点・系統表を
各教科の見方・考え方や
教科横断的な視点で見直す。



例えば…



同学年の同一教科とのつながり、同学年の他教科とのつながり、他学年の同一教科とのつながりなど、本単元の学習が「どことどのようにつながっているか」意識していけるとよいかと思います。藤岡市の「小中一貫教育学習指導系統表」もぜひ一度目を通していただき、参考にしてみてください。

※昨年度の初めにプリントアウトしたものを、各学年にお渡ししてありますので、
ご確認ください。

（文責：山崎）